

# 令和元年度 沖縄県高等学校総合体育大会

## 第66回沖縄県高等学校卓球競技大会実施要項

**主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
**後援** 公益財団法人沖縄県体育協会・那覇市・那覇市教育委員会・うるま市・うるま市教育委員会・琉球新報社  
**協賛** NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
**主管** 沖縄県高等学校体育連盟卓球競技専門部・沖縄県卓球協会

- 期 日**
  - (1) 開 会 式 令和元年5月31日(金) 13:30 公開演技開始
  - (2) 競 技 令和元年6月1日(土) 学校対抗準々決勝まで・ダブルス 8:00～  
" 6月2日(日) ダブルス・シングルス 8:00～  
" 6月3日(月) シングルス決勝(ベスト8より順位決定リーグ) 9:00～  
" 6月4日(火) 学校対抗決勝リーグ 9:00～
- 会 場**
  - (1) 開 会 式 沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム
  - (2) 競 技 うるま市石川体育館(1,2日目)・沖縄県立武道館アリーナ(3,4日目)
- 競技規定** 平成31年度公益財団法人日本卓球協会の規則に準じる。
- 競技方法** トーナメント方式とし、学校対抗ベスト4より決勝リーグ戦とする。シングルスはベスト8より2ブロックリーグ戦とする。準々決勝(ベスト4決定戦)よりタイムアウト制を導入する。
- 参加資格**
  - (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - (2) 平成31年度沖縄県卓球協会に登録済みの者であること。
  - (3) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
  - (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
  - (7) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
  - (8) 参加資格の特例  
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
- 引率・監督について**
  - (1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
  - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に**必ず加入することを条件**とする。
- 参加制限**
  - (1) 団体戦 1校 男・女 各1チームとし、チームの編成は監督1名、選手(4～8名による4単1複)とする。(高体連登録外部コーチは男・女 各1名まで ※11.連絡事項参考)
  - (2) 個人戦 シングルス1校男女各4名、ダブルス1校男女各4組とし、**前年度新人大会ベスト8以内の選手は無条件出場できるものとする。**
- 参加申し込み**
  - (1) 申し込み方法
    - (ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
    - (イ) 申し込み用紙を2部作成後、学校担当係へ提出し期日までに申し込むこと。電話申し込みは受け付けない。
    - (ウ) なお、**申込書を専門委員長にメール送信すること。(氏名入力間違いを防ぐため) ※ファイルに学校名を明記 ※メール送信先 専門委員長 西原高校 垣花 篤 ( kkinohna@open.ed.jp )**
  - (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号)  
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
  - (3) 申し込み締切 令和元年5月8日(水) 12:00 必着(締切り時間後は受け付けない)
- 抽選会及び代表者会議** 令和元年5月10日(金) 14:00 コザしんきんスタジアム野球場 会議室  
(監督1名・主将参加1名) 専門部委員は13:00集合
- 表 彰** 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。  
個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。
- 連絡事項**
  - (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
  - (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
  - (3) ユニホームは、日本卓球連盟規則に従い、ゼッケンは日本卓球協会登録ゼッケン布に、上半分に選手名・中段左側に県名・下半分に学校名を、手書き文字あるいはプリント文字で表記すること。(競技ウェアの下は短パンを着用して下さい)
  - (4) ベンチには**高体連に登録され、申込用紙に記入された監督、コーチ、選手のみ入ることができる。**外部コーチについては**必ず、高体連外部コーチ申請登録証を首にかけてベンチコーチにつくこと。**
    - ①監督・コーチにおいて**複数校に登録しないこと。**
    - ②監督・コーチにおいて外部指導者は、男・女 各1チーム1名までとする。
    - ③**監督・コーチにおいては同校の男女を兼ねることができる(1名で男女を兼ねる時のみ)。**  
(監督・コーチは、ベンチの入れ替わり等については高体連競技運営要領[3]第6条(4)に準ずる)